



ひとりからでも参加できる、まちづくり活動の場

エキまちサロン!



Part.27 開催報告

8月20日(木)に、駅前交流テラスすわっチャオにおいて、エキまちサロンを開催しました。当日は、リアル参加者・オンライン参加者を合わせ20名の参加がありました。サロンのなかではエキまちカイギメンバーの宮坂ちとせさんからは「地域と共に生きる」を、また諏訪清陵高等学校附属中学校生徒の大本まひろさんからは「上諏訪駅前 活性化のための要素とは?」をテーマにそれぞれから上諏訪駅周辺の地域の活性化と地域の皆さんと次の世代につなぐまちづくりへの想いを話されました。参加者からは「歴史のある中で、新しい取り組みをされていて凄い!」「中学生とは思えない素晴らしい発表!」などと称賛の声などが飛び交いました。



サロンの概要

日時: 令和8年8月20日(木)午後6時30分~8時 参加者: 20名(オンライン5名)

会場: 駅前交流テラスすわっチャオ 会議室5

内容: 宮坂ちとせさん「地域と共に生きる」& 大本まひろさん「上諏訪駅前 活性化のための要素とは?」
& かみすわ耳寄り情報

■ エキまちサロンとは?

その①!

上諏訪を面白くする
「耳寄り」な情報を共有しよう!!

オンライン
での情報共有

その②!

明日を小さく変える
楽しい妄想を語り合おう

対面での交流

■ ミニまちカイギとは?

いいコト
思いついた!



『ミニまちカイギ』
で仲間を
集めて実行!



かみすわ耳寄り情報

参加者から

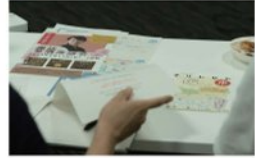
清野さん ☺️ 8/22に「フォトウォークSUWA」を富士見町の「小泊Fuji」で開催します。
8/22に千の水で写真家 石川直樹さんのトークイベントをする予定です。

平島さん ☺️ 8/21にすわっチャオで「温暖化と農業」のトークイベントを開催します。

石城さん ☺️ 9/5にゆめひろで「お試し マルシェ」を開催します。
9/11にゆめひろで「ゆめひろ・諏訪まちづくり塾」を開催します。内容は上諏訪駅周辺のミライについて、
倉田直道塾長と参加者で考えます。

上條さん ☺️ 8/1~9/27 湖明館通りでスタンプラリー開催中
8/1~11/30 6市町村でデジタルスタンプラリー「発
見! 諏訪地域 自転車×五感」が開催中。

林さん ☺️ 9/4にポータルに複合施設「ナリトヒト」をオープンします!
9/5-6にはオープン記念イベントを開催します。



諏訪市から



一部抜粋

- ・8/22に「ガミネフェス2026」が開催。
- ・8/22に「並木DEコンサート」が開催。
- ・9/5に「全国新作花火チャレンジカップ2026」が開催。
9月は9/5から毎週土曜日に予選大会が行われる。
- ・9/12に「諏訪市農業祭」が開催。



【photo by 清野賢一】

【取組紹介】宮坂ちとせさん

テーマ:「地域と共に生きる」

内容

270年という長い歳月を歩んできた酒蔵の女将の宮坂さんは、まず「地域に育ててもらった」という感謝の言葉を柔らかに語った。その言葉には、土地の水や風土、人々の営みと共に生きてきた酒蔵ならではの重みが宿っていた。酒造りは自然の恵みだけで成り立つものではなく、地域の支えがあってこそ続けられる生業なのだと、あらためて参加者のみんなが気づかされた。

宮坂さんが大切にしてきた地域との関わりには、

①地元を知る ②地元を使う ③人をつなぐ ④次世代につなぐ という4つの想いがある。

どれも派手な言葉ではないが、宮坂さんや本金さんが地域と共に歩むための“心の柱”として、ストレートに本質を突く取組みである。酒造りの工程では、米や水が姿を変えながら“美味しいものの循環”が生まれ、その循環を絶やさないためには、資源が無限ではないことを、人の手で丁寧につないでいくことが欠かせない。

宮坂さんはその大切さを語りながら、自然と人が共に生きる営みを未来へ渡していく責任を感じているようだった。

その想いから生まれた新たな挑戦が、諏訪湖の湖底に溜まった堆砂を活用したガラスの酒器づくりである。諏訪湖の課題を資源として捉え直し、酒器という酒蔵らしい形で新たな価値へと生まれ変わらせている。

限られた資源を未来へつなぐその発想は、宮坂さんの中で尽きることなく湧き続ける“地域へのまなざし”そのものだと思う。

宮坂さんの挑戦

いずれは、“街じゅう写真展を実現したい”

参加者の声

後半の『スケッチブック～質問コーナー～』を
見てくださいね～



【活動発表】大本まひろさん

テーマ:「上諏訪駅前 活性化のための要素とは」

内容

研究を始めたきっかけは、毎日歩く通学路である商店街を見つめるなかで生まれた。

歴史ある建物が並ぶ一方で、空き店舗が目立つことに気づき、「この商店街はどうなっていくのだろう」と心に引っかかったことが出発点だったと言う。

その小さな違和感を大切に、学校の探求授業の中で自主的に研究を進めてきた。

調査では、文献調査に加え、現地の店主へのヒアリング、街頭アンケートを行い、商店街の現状を多角的に捉えようとした。

その結果、いくつかの課題が浮かび上がった。

- ・諏訪は知名度が高いが駅前商店街の認知度は低い
- ・老舗と新規店舗の共存が十分に進んでいない
- ・店を増やすだけでなく、人・店・地域をつなぐ仕組みが必要

これらは、商店街が単なる「買い物の場」ではなく、地域の人々が関わり合い、歩き、過ごす“まちの顔”であることを示している。

さらに、上諏訪駅前をもっと面白くするために、短期的なゴールとして次の4つを掲げた。

- ①商店街を見える化する ②老舗と新規店舗をつなぐ ③中高生と商店街をつなぐ ④空き店舗の活用を進める
- そして長期的なゴールとして、行政や地域全体で取り組むことの必要性を示した。

商店街の未来は、個々の店だけではなく、地域全体が同じ方向を向いて歩むことで初めて開けていく。

発表の最後に示された未来のテーマは、とても印象的だった。

「上諏訪駅前を、人が訪れ、歩き、過ごし、地域と関われる商店街に。」

その言葉には、大本さん自身が日々見つめてきた商店街への熱意と、未来への若き希望が力強く込められている。



参加者の声

後半の『スケッチブック～質問コーナー～』を見てくださいね～



参加者の発言を、スケッチブックにまとめました

エキまちサロン part 27
かきすけ耳より情報
清里さん
8/22 フォトウォークすわ
富士見(小酒Fuji)
で行います。
8/22 18:00~20:00
写真家 石川直樹さんの
トークイベント 言葉で受け

平島さん
2026.8.20(木)
18:30~
20:00
8/21 「温暖化と農業」イベント
すわチロオ 14:00~
石城さん
8/29 ハル亜美術館 まる歩き
9/5 10:00~14:00
ゆめみず「お話し」ミニライブ
9/11 ゆめみず 諏訪まつり(2)型

Part 27
3/7

活動紹介 宮坂ちとせさん
270年の酒蔵から見たすわ
「地域と共に生きる」
今までは、
酒蔵組合から米を買ってた。
(諏訪は標高が高くて酒米が
作れなかった)。
「いいえ」...
諏訪は水がおいしい
自然が豊かな

諏訪にあるからこそ
酒蔵が支えられている
これから、
諏訪と一緒に未来をつくる。
その先に
次の世代が
「諏訪っていいところ」と思える。
ように

Part 27
3/7

上條さん
湖明館通りスチラリー
(8/1~9/27)
自転車6市町村スチラリー
(~11/30)
genkei 林さん
ホーリーに複合施設
「すわにゅ」9/4 9:00オープン
9/5.6 オープニングイベント

諏訪市から
8/22 カニフェス2026
" 並木 De コンサート
9/5 全国新作花火大会
(9月は毎週
土日)
9/12 諏訪市農業祭
etc...

Part 27
3/7

次のページへ続く

「地域と共に生きる」ために
①地元を知る。
②地元を使う。
③人をつくる。
④次世代につなぐ

「酒造り」から生み出したものを
もう一度地域へ。
酒粕 → 飼料 → 卵・牛
酒 ← 米 ← 堆肥

本金から「地域」の中で
できること
地域課題は、酒造りの
視点で取りくく。→ 廃ガラス
参加者の声
酒器
牛山さん
歴史のある中? 新しい取組を
していて凄い!
平島さん
ワパゾ、しじみ、手張えびと
本家の
先祖が諏訪湖にまつてきた。3/7

Part 27
3/7

参加者の発言を、スケッチブックにまとめました

ますみ
本舎の名の由来は?
表から読んでと裏から
読んでと“本舎”
裏表の両方、本当の全をわかる。
大本丸
どんなお菓子を作ってる?
酒が可なり。トキータ
クッキー、チョコレート。
かつて、パティシエの経験あり

清野
東京で本舎の写真展をやりたい
→ 街中写真展で実現したい
諏訪市 (ちせさん)

Part 27
2/7

活動発表 大本丸さん
「上諏訪駅前 活性化のための
要素とは?」
重要なのは…歴史のある建物から
多いいい。空店舗が増える。
・文庫調査
・現地調査
・街頭アンケートを実施し
課題などの整理はほか。

見えてきた課題は、
・評価は知名度は高いが
・商店街の認知課題がある
・老舗と新しい店の共存、共存
課題解決のために、
① 商店街を「目的地」に。
② 滞在できる街にしよう
③ 老舗と新しい店をつなぐ
④ 空店舗を活用する。

Part 27
2/7

参加者の声

牛山
・どんな店があるの?
→ 遊べる場所が欲しい
という意見が多い。
大型店だけでなく、面白い個人店が
ほしい。

石井
・茅野駅周辺と上諏訪駅周辺
とちがいは?
→ 茅野駅 エトセーラーが
可なり。中高生が
はいる。施設があり夜更けまである。

石井
・中高生と商店街をつなぐ
方法とは? 誰がやる?
→ 職業体験など“エトセーラー”
・平野
・平野的に考える面白 (並木)
・見えていないけれど、
→ お店紹介 Map...
・大野
・何となく、下町でいる感じがする。必要なの
は?
→ 子育てに手厚い街。

Part 27
2/7

次回『エキまちサロン part28』は
日時：令和8年9月17日(木)午後6時30分から
会場：駅前交流テラスすわっチャオ 会議室5
テーマ：「エキまちカイギの今後について “まちづくりって何だろう”
& 学生さんとトーク&かみすわ耳寄り情報
※詳細は、参加者募集チラシをご覧ください。

エキまちメンバーは随時募集中!!
諏訪市エキまちカイギホームページ
<https://www.city.suwa.lg.jp/soshiki/102/44519.html>

■ 問合せ先 ■
諏訪市 建設水道部
まちづくり整備課 まちづくり整備係
TEL:0266-52-4141(内線273)
E-mail:machiseibi@city.suwa.lg.jp

